

ロジックモデル進捗管理表(精神疾患対策)

番号	C 個別施策					
指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(精C-101)精神疾患や精神障害への理解、相談窓口の周知						
精P-301	センター、保健所 相談件数	R3年度 16,289件	R3年度 16,289件	R4年度 19,752件	R5年度 20,689件	↑ R11年度 23,000件
(精C-102)相談後の精神科受診までの期間短縮のための相談窓口の対応力向上						
精P-302	センター、保健所の研修実施回数	R3年度 22回	R3年度 22回	R4年度 23回	R5年度 28回	↑ R11年度 25回
(精C-103)かかりつけ医と精神科医の連携のための研修、ゲートキーパー研修の開催						
精P-303	開催回数	R4年度 18回	R4年度 18回	R5年度 10回	R6年度 18回	→ R11年度 20回
(精C-103)災害時の精神医療体制の整備						
精P-318	災害拠点精神科病院の整備件数	R4年度 2機関	R4年度 2機関	R5年度 2機関	R6年度 2機関	→ R11年度 2機関以上
(精C-104)災害派遣精神医療チーム(DPAT)の整備						
精P-319	DPAT先遣隊 保有機関数	R4年度 3機関	R4年度 3機関	R5年度 3機関	R6年度 3機関	→ R11年度 3機関以上
地域移行の推進、定着						
(精C-201)治療抵抗性統合失調症治療薬が普及されている						
精P-304	統合失調症患者における治療抵抗性 統合失調症治療薬の使用率	R2年度 2.04%	R2年度 2.04%	R3年度 2.16%	R4年度 2.35%	↑ R11年度 3%
(精C-202)地域における在宅看護の整備						
精P-305	精神科訪問看護指導料を算定して いる又は精神科訪問看護基本診療 費の届出を行っている施設	R2年度 78カ所	R2年度 78カ所	R3年度 83カ所	R4年度 86カ所	↑ R11年度 117カ所
(精C-203)救急医療体制との連絡会議の開催						
精P-305	救急医療体制と精神科救急医療体 制の連絡会議の開催	R4年度 1回	R4年度 1回	R5年度 1回	R6年度 1回	→ R6年度 1回以上
依存症の相談、支援体制の構築						
(精C-301)地域における依存症関連問題等相談拠点の整備						
精P-307	保健所・センターにおける依存症関連 問題等相談件数(再掲)	R3年度 2,019件	R3年度 2,019件	R4年度 2,537件	R5年度 2,112件	↑ R11年度 2,527件
(精C-302)依存症等の治療体制の拠点となる専門医療機関の整備						
精P-308	依存症の治療体制の拠点となる 専門医療機関の整備数	R4年度 7カ所・3カ所 薬物2カ所 キヤンパ&2カ所	R3年度 7カ所・2カ所 薬物1カ所 キヤンパ&1カ所	R4年度 7カ所・3カ所 薬物2カ所 キヤンパ&2カ所	R5年度 7カ所・3カ所 薬物2カ所 キヤンパ&2カ所	↑ R11年度 7カ所・4カ所 薬物3カ所 キヤンパ&3カ所
認知症の相談、支援体制の構築						
(精C-401)認知症サポーターの養成						
精P-309	認知症サポーターの 養成数	R4年度 114,868人	R4年度 114,868人	R5年度 122,134人	R6年度 131,733人	↑ R8年度 145,000人
(精C-402)認知症サポート医養成						
精P-310	認知症サポート医養成数	R4年度 155人	R4年度 155人	R5年度 169人	R6年度 178人	↑ R8年度 220人
(精C-403)「かかりつけ医認知症対応力向上研修」の実施						
精P-311	かかりつけ医認知症対応力向上研修 修了者数	R4年度 590人	R4年度 590人	R5年度 590人	R6年度 590人	→ R8年度 700人
(精C-404)「病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修」の実施						
精P-312	「病院勤務の医療従事者向け認知症対 応力向上研修」の実施	R4年度 1,132人	R4年度 1,132人	R5年度 1,132人	R6年度 1,283人	↑ R8年度 1,280人
(精C-405)「歯科医師認知症対応力向上研修」の実施						
精P-313	歯科医師認知症対応 力向上研修修了生数	R4年度 178人	R4年度 178人	R5年度 203人	R6年度 223人	↑ R8年度 260人
(精C-406)「薬剤師認知症対応力向上研修修了」の実施						
精P-314	薬剤師認知症対応 力向上研修修了生数	R4年度 708人	R4年度 708人	R5年度 786人	R6年度 838人	↑ R8年度 940人
(精C-407)看護職員認知症対応力向上研修」の実施						
精P-315	看護職員認知症対応力向上研修 修了生数	R4年度 347人	R4年度 347人	R5年度 410人	R6年度 482人	↑ R8年度 560人
(精C-408)「病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修」						
精P-316	病院勤務以外の看護師等認知症対 応力向上研修修了生数	R4年度 0人	R4年度 0人	R5年度 0人	R6年度 99人	↑ R8年度 150人
(精C-408)認知症疾患医療センターの整備の推進						
精P-317	認知症疾患医療センター指定数	R5年度 7カ所	R4年度 7カ所	R5年度 7カ所	R6年度 7カ所	→ R8年度 7カ所

番号	B 中間アウトカム					
指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(精B-101)予防、治療のアクセスが確保されている						
精O-201	精神疾患外来患者数	R2年度 48,536人	R2年度 48,536人	R3年度 50,543人	R4年度 52,703人	↑ R11年度 60,000人
個別施策と中間アウトカムへのつながりをもたすために、計画 策定時の「その他」の項目から「予防、治療のアクセスの確保」 へ移動。(R6年度報告で確認済)						
地域移行の推進、定着とのつながりをもたすた め、計画策定時の「分野アウトカム」から「中間ア ウトカム」へ移動。(R6年度報告で確認済)						
(精B-102)地域における在宅患者の支援						
精O-202	精神科訪問看護指導料又は精神科 訪問看護指示料を算定した患者数	R2年度 4,073人	R2年度 4,073人	R3年度 4,220人	R4年度 4,599人	↑ R11年度 6,109人
精O-203	精神科から退院後1年以内の地 域における平均生活日数	R1年度 324.7日	R1年度 324.7日	R2年度 321.8日	R3年度 327.4日	↑ R8年度 325.3日
(精B-103)依存症の相談、支援体制が構築されている						
精O-204	依存症等受療者数 (アルコール、薬物、ギャンブル)	R2年度 3,395人	R2年度 3,395人	R3年度 4,977人	R4年度 5,009人	↑ R11年度 4,413人
(精B-205)認知症の相談、支援体制が構築されている						
精O-205	認知症受療者数のうち外来患者数 の割合	R2年度 77.0%	R2年度 77.0%	R3年度 79.6%	R4年度 80.0%	↑ R11年度 78.0%

番号	A 分野アウトカム					
指標項目	基準年	直近の前々年	直近の前年	直近	結果	目標
(精A-101)精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる。						
精O-101	精神科における入院後 3.6.12ヶ月時点の退院率	R1年度 3か月時点66.0% 6か月時点81.3% 12か月時点88.8%	R1年度 3か月時点66.0% 6か月時点81.3% 12か月時点88.8%	R2年度 3か月時点67.0% 6か月時点82.7% 12か月時点89.3%	R3年度 3か月時点67.0% 6か月時点82.7% 12か月時点89.3%	↑ R11年度 3か月時点88.9% 6か月時点84.5% 12か月時点91.0%
精O-102	精神科における新規入 院患者の平均在院日数	R1年度 106日	R1年度 106日	R2年度 101.9日	R3年度 101.9日	↑ R11年度 104日
精O-103	精神科における急性 期・回復期・慢性期入院患 者数(65歳以上・65歳未満 別)	R2年度 急性期1,014人 回復期951人 慢性期 65歳以上1,652人 65歳未満1,049人	R2年度 急性期1,014人 回復期951人 慢性期 65歳以上1,652人 65歳未満1,049人	R3年度 急性期1,115人 回復期982人 慢性期 65歳以上1,573人 65歳未満930人	R4年度 急性期1,113人 回復期813人 慢性期 65歳以上1,569人 65歳未満930人	↑ R11年度 急性期1,175人 回復期948人 慢性期 65歳以上1,432人 65歳未満729人

